

上松・湯谷・滝・城山団地・湯谷団地・箱清水・元善町・東之門町
伊勢町・新町・岩石町・横町・東町・大門町・三輪田町・淀ヶ橋

発行日：令和2年 11月吉日
発行者：第二地区住民自治協議会

善光寺表参道史跡巡りウォーキング

知っていますか？「牛にひかれて善光寺参り」の牛がどうなったのか？

9月24日に城山公民館と共催で善光寺周辺の史跡巡りウォーキングを参加者30名で行いました。西方寺⇨東町屋台蔵⇨武井神社⇨[牛石]⇨寛慶寺⇨大勧進⇨大本願という第二地区ゆかりの史跡を中心に、長野市ガイド協会の方々に案内していただきました。

「東町屋台蔵」においては松木区長（東町）から、昔は日本三大祇園祭の一つと言われ、現在は13台の屋台が各町順番に年ごとに巡行していること。「牛石」については小林元住自協会長（新町）から「牛に引かれて善光寺参り」の牛は井戸に入って、ここで石になってしまったと言い伝えられていることをお聞きしました。参加者の皆様からは、普段見られない物が見られて良かったと喜んでいただきました。



屋台の説明をする松木東町区長



「牛石」の由来等を説明する小林元会長



小林元会長邸お庭の「牛石」

環境安全部会 『防災研修』

9月18日に第二地区環境安全部会の「防災研修」を実施しました。コロナウィルス感染症防止のため、例年の防災訓練ではなく、長野市の吉原防災対策官をお迎えし、区長と各町の防災担当者のリーダー研修とし、次の内容を学びました。

- ・ハザードマップにより具体的などんな危険に備えるのか想定しておく。
- ・長野市防災メールや気象庁の大雨等危険分布図により正確な情報を得る。
- ・避難情報の意味、取るべき行動を理解する。
- ・コロナ対策から分散避難（車での避難を含む）を検討しておく、避難を躊躇しない。
- ・「わが家の避難行動確認シート」（広報ながの8月号）により、避難行動を家族で計画する。
- ・避難に支援が必要な高齢者等の支援プランを作成する。

分散避難が求められるようになり、共助が難しくなる事態も想定されますが、「自分たちの地域は自分たちで守る。」体制づくりを地域のみなさまと進めたいと思います。



福祉健康部会 福祉健康講座

9月17日、「福祉健康講座」を開催しました。

前半は【血管年齢測定】と【体組成チェック】、会場に展示してある食品サンプルを見学しました。

後半は「血管を守るための食事」というテーマで、北部保健センターの安楽保健師と戸谷管理栄養士に講演していただきました。第二地区は長野市全体と比較すると高血圧の方が多そうです。血圧を下げるためには減塩が何よりですが、味気ない食事は物足りなく苦痛だと思います。そこで、自然由来のうまみ調味料を上手に利用することで、おいしさはそのままに、塩分を減らすことができるということでした。



男性の地域参加事業 「やろう会」 in松代陶苑



陶芸体験

昨年度までの「男性の料理教室」をより充実させ、今年度から、男性が地域活動に参加するきっかけづくり・仲間づくりの場として「やろう会」をスタートさせました。

初回として、9月29日に松代焼窯元・松代陶苑で陶芸体験と施設見学を行いました。

参加者13名は湯飲みやお碗の型を選び、板状の粘土を指で押して延ばしながら形を整えていく「手絞り」という技法にチャレンジ。約40分で仕上げ、参加者から「こんなに簡単にできるんだ」という感想もありました。

見学では、薬品を使わずに自然界に存在する灰と小市の白土・温泉水である松代焼の色が出ることを知り、ビックリしました。

次回の「やろう会」（11月のコーヒー講座）では、自分の作ったカップでコーヒーが飲めるか、焼き上がりを楽しみにしている参加者もいらっしゃいました。



ちょうど焼きあがった他の作品

伊勢町区 通信

伊勢町は小さな町で、多くの家は善光寺東参道、旧北国街道に面しております。昔は商家の町として大変栄えていたようです。江戸時代より屋台を持ち祇園祭で巡行をしておりました。明治8年には伊勢町のみが巡行したと書かれております。その時の写真は不明ですが、伊勢町の旗とともに屋台が写っております。その後、屋台の維持ができなくなり、朽ち果てるところを元善町さんに蘇らせていただきました。



一緒に学んで地域力 UP!!

第二地区住民自治協議会 事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町 2201 番地 20 権堂イーストプラザND1 階

TEL: 262-1263 (FAX兼用) E-mail: dainitiku@energy.ocn.ne.jp



【写真掲載承諾済】